

5月24日・25日に3会場に分かれて全国会長会議開かれる

会員1、読者4、共済2、婦人2、青年6の拡大で 15ポイント獲得し会長を送り出す

春日井民商だより

春日井市こぶき町一八三
☎八一一一四八二
FAX 八一一九七五六



りなと

5月24日・25日全国会長会議が仙台、名古屋、広島の三会場で開催されました。

1日目、太田義郎全商連会長の挨拶に始まり、記念講演でジャーナリストの布施祐仁さんの「平和と暮らしを破壊する対米従属と『もう一つの選択肢』」と題した講演があり「アメリカ言いなりの軍事強化では無く今、日本がやるべきことは、米中関係を安定化させる仲介者の役割を果たすこと。その前例が、ASEANの紛争予防外交。鍵は国民世論。外交による紛争予防を支持する世論を多数にして平和的解決をはかることが必要」と話されたのが印象に残りました。「平和でこそ商売繁盛」を今一度考えさせられました

つづいて報告と問題提起が牧事務局長からあり、その後、3会場から9名の活動報告がありました

2日目は午前中、分散会が開催され会長としての悩み・拡大・組織改革が必要と意見交換しました。若い力をもっと引き出す民商運動が必要と強く感じました

午後から名古屋会場の県連からそれぞれ活動報告があり顕彰紹介があり閉会



会議参加の愛知の会長さん(森山は撮影のためいません)

残念ながら愛知は顕彰民商がありませんでしたが民商活動を大きくするには組織拡大は必要と感じました。引き続き組織拡大に取り組んでいきます。(会長 森山)

会長会議に向け組織拡大でも奮闘

この会議に向けて全県で組織拡大が取り組まれ春日井民商も4月に続いて目標の15ポイント(会員1商工新聞4共済2婦人2青年6)を達成し会長を会議へ送り出すことができました。引き続き組織拡大を進める中で各総会を迎えられるよう皆さんのご協力をお願いします。

25日愛婦協第57回総会開かれる

5月25日(日)愛婦協第57回総会が蒲郡市民会館で開催されました。

全体の参加者は70名(春日井からは6名)で、蒲郡市民会館は熱気で包まれました。

今年は、名古屋市立大学教員の宮下さおりさんの記念講演があり、テーマは「全商連婦人部資料を読んで」で「社会学者の視点から」でした。

愛婦協会長が加藤さんから遠山さんにも変わること発表されました。

参加者からの感想

・終始、あたたかい雰囲気



愛婦協総会の様子

春日井民主商工会第59回定期総会

共済会第33回定期総会

とき 7月11日(金) 午後7時～

ところ グリーンパレス春日井101会議室

総会は代議員制で実施しますが、会員は誰でも評議員として参加できます。婦人部員の参加も大歓迎。

今から予定を空けて、多くの皆さんの参加をお願いします。総会に向け各支部総会も予定されていますこちらへもご参加下さい。

東支部・西支部・北支部は6月13日(金)

南支部は6月27日(金)

開催時間や会場は各支部の役員へお問い合わせください

で良かったと思います。
・新役員も決まり、一年間よろしくお願ひします。
・良い一日でした
・資料をお仲間にも読んでもらいたいと思いました。
・研究者の中には私達の身近な問題に取り組んでいただいて感謝です。
・昔のように若い方が、婦人部活動に参加していただけると嬉しいです。



春日井からの参加者です

毎月15日までの会費集金にご協力をお願いします 会計 山崎孝亀